



人いきいき

資格試験合格をめざして

渡辺 歓さん (大谷 18歳)

3月に高校を卒業し、自動車整備士をめざして、札幌市の専門学校に進学予定の渡辺さん。「学校祭や吹奏楽部の活動を中心に、高校生活ではたくさんの思い出ができました。4月からは、自動車整備の学習に励みたいです」と目を輝かせていました。

「訓子府で生まれ、居武士小学校、訓子府中学校を卒業後、訓子府高校に入学しました。高校生活での一番の思い出は、3年生の学校祭と吹奏楽部での活動です。学校祭のクラスパフォーマンスではクラス全体がまとまり、会場を盛り上げることができました。クラスの劇では監督や脚本、出演などを生徒がそれぞれ担当し、自分

はナレーションを担当しました。脚本や場面に合わせて感情を込めるように心掛けたところ、周囲からも好評だったのでうれしかったです。吹奏楽部ではトロンボーンを担当し、定期演奏会や地域のイベントでの演奏が思い出に残りました」

「2年生の後半から学級委員長を務め、人をまとめる力と人前で話す力を身に付けることができ、貴重な経験となりました。小規模校ならではのクラス全体のまとまりがあり、充実した高校生活を送ることができ、訓高に入学して良かったと思っています」

「高校卒業後は自動車整備士をめざして、札幌市の専門学校に進学します。農業に従事している両親の姿を通して、重機などの整備に関心を持ったことがきっかけで進学を決めました。進学後は資格取得をめざし、がんばりたいです。4月から新生活が始まりますが、新しい環境に早く慣れて充実した学生生活を送りたいです」

地域おこし協力隊だより (鈴木 祐也)

昨年4月からまちづくり会社準備室のスタッフとして着任し、1年が経とうとしています。

皆さんのおかげで、1月7日にまちづくり会社「株式会社ぷ」の登記を無事終えることができました。

2月3日に開催した会社説明会では、多くの人に足を運んでいただき、多角的な視点からご意見をいただく良い機会となり、たくさんの学びがありました。現在は本格始動に向け、着々と準備を進めています。

何よりもまず皆さんにどんな会社であるかをご理解いただけるよう、今後も定期的に説明会を開催します。

直近では3月3日(火)9時30分と10日(火)17時30分、19時30分に町公民館多目的ホールで予定していますので、ぜひ参加してください。お待ちしております。

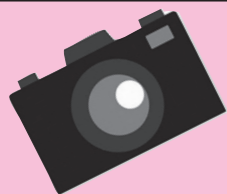


▲左から3人目が鈴木隊員

短歌 訓子府短歌会

年越しのみかんのほひ木箱から縄のほどきに固唾を呑みぬ	東幸町 中島 玲子
遺跡の森を歩めばざわざわと風は永劫の時を刻まん	東幸町 吉野 良華
歌を詠み歌会に臨むは極上の幸せなりと想う初春	大谷 昆野 範雄
ドカ雪にハウス倒壊菊止める未練残して三十年に暮	旭町 瀬谷 隆夫
亡き息子の携帯さぐりかけてみる「もしもし」聞こゆるとし	日出 山内スミエ
ネコ歩きのテレビ番組出演すトラ猫二匹は町のヒーロー	西富 山本 祐一
友達も競い登りし仁頃山三百日を通うつわもの	清住 太田 豊
亡父歌ふ相撲甚句の節回し懐かし声は耳に残りて	大町 佐藤 幸子
凍むる朝お日さまのような人の逝く霊柩車過ぐる冬木立の道	西幸町 及川乃里子
(故今野良子さん悼む)	
赤あかと冬の朝日の昇りくる北の凍てつく絶景を見たる	西幸町 長江 建夫
箸交差おせち仲持ち大笑い老いは御神酒で愛齒と会話	愛知県 植田 重信
故郷の今朝はしばれるそのことば標準語では訳せぬ想い	埼玉県 石川 知子
しめ縄を我れ手造りし来年も良い年と願ひ玄関に飾る	末広町 佐藤 末子

※作品は、「訓子府短歌会」の選定により掲載しています。



今月の1枚

町の素敵な瞬間を紹介しています。今月は2月3日にわくわく園で行われた「豆まき」です。



町のホームページでも写真や動画で行事などを掲載していますので、ぜひご覧ください。